



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 大同信号株式会社

上場取引所 東

コード番号 6743 URL <http://www.daido-signal.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北原 文夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務統括部長 (氏名) 浅田 安彦

TEL 03-3754-1122

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,211	△0.4	△210	—	△93	—	△37	—
23年3月期第1四半期	2,221	0.1	△124	—	4	—	36	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △105百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 19百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△2.11	—
23年3月期第1四半期	2.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	20,034	9,605	47.9
23年3月期	20,849	9,835	47.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 9,605百万円 23年3月期 9,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	7.00	7.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,500	31.3	250	△1.9	400	△13.8	900	167.9	50.48
通期	21,500	30.4	600	△12.1	950	△8.2	1,300	94.4	72.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	18,018,000 株	23年3月期	18,018,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	188,903 株	23年3月期	188,303 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	17,829,301 株	23年3月期1Q	17,850,891 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	2
2 . サマリー情報(その他)に関する事項.....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	2
3 . 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、一部に景気の持ち直しの兆しが見られたものの、甚大な被害をもたらした東日本大震災の影響は極めて深刻であり、電力不足をはじめとしてサプライチェーンの停滞、雇用環境の悪化、個人消費マインドの低下など、今後の企業を取り巻く環境は不透明感が一層強まり、極めて厳しい経営環境で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは受注の獲得と拡大に取り組んでまいりました。鉄道信号関連事業については、踏切装置・リレー等のフィールド製品及び電子連動装置は減少しましたが、ATC（自動列車制御装置）等のシステム製品及び継電連動装置・ATS（自動列車停止装置）等が増加し、売上高は19億66百万円（前年同期比4.2%増）となりました。産業用機器関連事業については、非接触耐熱IDシステム・塗装及び金型等は増加しましたが、梯子車・高所放水車制御装置・可塑成形及びメッキ等が減少し、売上高は2億45百万円（前年同期比26.6%減）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は22億11百万円（前年同期比0.4%減）、営業損失は2億10百万円（前年同期は営業損失1億24百万円）、経常損失は93百万円（前年同期は経常利益4百万円）、四半期純損失は37百万円（前年同期は四半期純利益36百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ8億14百万円減少し、200億34百万円となりました。これは、たな卸資産が13億12百万円、現金及び預金が2億83百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が24億71百万円減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ5億84百万円減少し、104億29百万円となりました。これは、未払法人税等が2億93百万円、賞与引当金が2億92百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ2億30百万円減少し、96億5百万円となりました。これは、配当金の支払等により利益剰余金が1億62百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間は、概ね当初予定通りに推移しており、平成23年7月1日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年

度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切り下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切り下げを行う方法によっております。

固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却または除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

なお、定率法を採用している資産については、前連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

法人税等ならびに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等及び一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

未実現損益の消去

当第1四半期連結会計期間末の未実現の損益率は、前連結会計年度末に算定したものと著しい変動がないと認められるため、前連結会計年度末の損益率を使用して四半期連結会計期間末在庫高に占める当該たな卸資産の未実現損益を計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,695,207	3,978,867
受取手形及び売掛金	5,165,321	2,694,171
商品及び製品	1,929,256	2,111,852
仕掛品	2,895,143	3,876,259
原材料及び貯蔵品	1,025,473	1,174,465
その他	539,921	647,701
貸倒引当金	△2,436	△1,408
流動資産合計	15,247,887	14,481,910
固定資産		
有形固定資産	1,685,851	1,630,213
無形固定資産	73,484	72,774
投資その他の資産		
投資有価証券	3,198,919	3,170,474
その他	643,490	679,444
投資その他の資産合計	3,842,410	3,849,918
固定資産合計	5,601,746	5,552,906
資産合計	20,849,634	20,034,816
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,226,693	3,085,103
短期借入金	3,290,610	3,290,356
未払法人税等	313,366	20,177
賞与引当金	512,864	220,399
役員賞与引当金	19,050	5,523
製品補修引当金	114,770	114,770
受注損失引当金	49,323	49,323
災害損失引当金	34,333	29,049
その他	1,169,379	1,381,172
流動負債合計	8,730,389	8,195,874
固定負債		
長期借入金	484,822	441,072
退職給付引当金	1,677,989	1,678,605
役員退職慰労引当金	83,980	79,506
その他	36,772	34,361
固定負債合計	2,283,565	2,233,546
負債合計	11,013,955	10,429,421

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,039	1,500,039
資本剰余金	1,233,716	1,233,716
利益剰余金	6,798,894	6,636,470
自己株式	△52,127	△52,277
株主資本合計	9,480,523	9,317,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	355,155	287,446
その他の包括利益累計額合計	355,155	287,446
純資産合計	9,835,678	9,605,395
負債純資産合計	20,849,634	20,034,816

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,221,774	2,211,835
売上原価	1,661,550	1,671,906
売上総利益	560,223	539,928
販売費及び一般管理費	684,504	750,710
営業損失(△)	△124,280	△210,782
営業外収益		
受取配当金	32,457	31,510
持分法による投資利益	67,257	97,404
株式割当益	41,860	—
雑収入	3,064	2,417
営業外収益合計	144,640	131,333
営業外費用		
支払利息	15,647	14,495
雑損失	4	10
営業外費用合計	15,651	14,505
経常利益又は経常損失(△)	4,707	△93,954
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,466	—
償却債権取立益	210	—
特別利益合計	1,677	—
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	6,384	△93,954
法人税、住民税及び事業税	5,540	5,540
法人税等調整額	△35,732	△61,878
法人税等合計	△30,191	△56,338
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	36,576	△37,616
四半期純利益又は四半期純損失(△)	36,576	△37,616

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	36,576	△37,616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,767	△55,753
持分法適用会社に対する持分相当額	8,051	△11,955
その他の包括利益合計	△16,716	△67,709
四半期包括利益	19,860	△105,325
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,860	△105,325

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。